

議会報告会 会場報告書

担当班： 2 班 班代表者： 園田依子

| 概要 | | | |
|------------------------------------|----------------|-------------------|-----------------|
| 地区名 : 古市地区 | 【出席議員】 園田依子 | (1) 開会あいさつ : 園田依子 | 挨拶・総括 : 園田依子 |
| 日時 : 平成27年5月19日 (火) 19:30~20:55 | 小島政行 | (2) 議会報告 : 國里修久 | 司会進行 : 小島政行 |
| 場所 : 古市コミュニティ消防センター | 吉田浩明 | (2) 議会報告 : 恒田正美 | 報告 : 國里修久 |
| 参加人数 : 24人(男23人・女1人) | 河南克典 | (3) 質疑応答 : 下記参照 | 報告 : 恒田正美 |
| | 國里修久 | (4) 意見・提言等 : 下記参照 | 受付・記録 : 吉田浩明 |
| | 恒田正美 | (5) 閉会あいさつ : 吉田浩明 | 受付・記録 : 河南克典 |
| | | | 会場 (マイク) : 國里修久 |

【主な質疑】

| 質疑・意見 | 回答 |
|--|---|
| ・ 議会での会議は年間に何日程度あるのか。 | ・ 年4回の本会議があり、一回の本会議で期間は30日程度、その他の委員会等と合わせると180日程度で、行事への参加等を合わせると約200日になります。 |
| ・ 県議会で問題となっている政務活動費は市議会にはないのか。 | ・ 本市の政務活動費は、議員一人あたり月2万円が会派に支給されます。なお、政務活動費の支出には用途が分かるよう領収書の添付を義務付けています。 |
| ・ 古市小学校区における学童・預かり保育について、議会には要望として上がっているのか。また、学童保育を検討していることを保護者の方は知っているのか。 | ・ 要望は教育委員会にも提出されており、現在、地域を含めて代表者との協議をすすめています。 |
| ・ 幼稚園と保育園の職員の正規職員が最低5割以上となるよう頑張してほしい。 | ・ 子育ての中でも大切な時期であるので、課題として捉えています。ご意見は執行者にも伝えます。 |

| 質疑・意見 | 回答 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 市が原子力防災のために安定ヨウ素剤を事前配付することを新聞で知った。安定ヨウ素剤はどのような時に効果があるのか。また、金額はいくらか。 | <ul style="list-style-type: none"> 放射性物質内の放射線ヨードが体内に取り込まれるのを防ぐ効果があり、効果は少なくとも1日は持続すると言われています。本市では保管用の容器とあわせて配布予定で、大人一人あたり（2粒）の金額は約10円です。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 本市が日本遺産に認定されたこの機会に、市名を「丹波篠山市」に変えるべきだと思う。将来のことを見越してもう一度審議してほしい。 | <ul style="list-style-type: none"> 四町の合併時に協議をして「篠山」と決めており、費用がかかることもあり、慎重に協議を行う必要があります。観光や農業、特産で市名とは別に「丹波篠山」を大いに使ってアピールしてはどうかと考えます。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 6月補正予算に無人ヘリコプター「ドローン」の購入費が計上されているが、何に使うのか。 | <ul style="list-style-type: none"> 全国的にも問題となっている状況であるとともに、市の6月補正予算の審査で、今後、必要性を含めて審査していきます。 |
| <ul style="list-style-type: none"> 来年度に新築される「味間認定こども園」の通園区域は、どれくらいの範囲を想定されているのか。例えば、古市地区からも「味間の方が近い」と言われたら通うことが可能であるのか。 | <ul style="list-style-type: none"> 保育園に園区はありませんが、幼稚園には園区があります。議会としても各地域で子育てしやすい環境を整えるよう取り組んでいきます。 |
| <ul style="list-style-type: none"> この地域で定住して子育てをしたいと思っても働く場がない。企業誘致について、どのような考えを持っているのか。 | <ul style="list-style-type: none"> 本市では企業が進出して求人募集をしても市内からの応募がないということも聞きます。市内での雇用を進めるためには、高等学校等とも協力していくべきと考えます。また、大きな会社の誘致ばかりでなく、地域の特産を生かした六次産業化による産業振興を図ることも大切と考えます。 |